

文部科学省におけるがん対策について

平成22年度予算案 :: 172億円*
(平成21年度予算額 :: 186億円)

戦略目標：我が国の死亡原因の第一位であるがんについて、研究、予防及び医療を総合的に推進することにより、がんの罹患率と死亡率の激減を目指す。

がんの本態解明

・科学研究費補助金

主として研究者がグループを組んで研究を推進する「領域研究」の分野で、がん研究に関する基礎的知見を得るための研究を支援。

(H22予算案：*2,000億円の内数)

・革新的タンパク質・細胞解析研究イニシアティブ

近年急速に性能が向上している高速の遺伝子解析能力を持つ装置(シーケンサー)等を駆使し、未解明ながん化の本態等の解明を目指す
(H22予算案：9億円)

トランスレーショナル・リサーチ

・橋渡し研究支援推進プログラム

がんや難治性疾病等の重大な疾患に対する有望な基礎研究の成果を着実に実用化させ、国民へ医療として定着させることを目指す
(H22予算案：24億円)

・分子イメージング研究戦略推進プログラム【新規】

分子イメージング技術について、創薬プロセスの改革、疾患の診断技術等への活用に向けた実証を推進
(H22予算案：5億円)

・オーダーメイド医療の実現プログラム

世界最大規模のバイオバンクを活用し、がんの発症リスクに関連する遺伝子特定等を推進
(H22予算案：20億円)

革新的ながん治療法等の研究開発

・放医研におけるがん治療研究等

「重粒子線がん治療法」等の開発を推進
(H22予算案：71億円)

・粒子線がん治療に係る人材育成プログラム

専門知識等を有する人材をオン・ザ・ジョブ・トレーニング等で育成
(H22予算案：0.8億円)

・国立大学法人運営費交付金等の確保

大学におけるがん治療研究等を推進
(H22予算案：22億円)
等

大学におけるがんに関する教育・診療

がんプロフェッショナル養成プラン

がん医療の担い手となるがん専門医師及びがんに特化した医療人の養成を行うための大学の取組みを支援
(H22予算案：20億円)

医学部教育における取組

「医学教育モデル・コア・カリキュラム」に基づくがんに関する教育の実施

大学病院における取組

がんセンター等の横断的ながん治療等を行う診療組織の設置等による診療の充実

*:平成22年度予算案172億円の外に、科学研究費補助金(2,000億円の内数)による支援を行っている

文部科学省 がん対策に係る平成22年度予算案について

平成22年度予算案(平成21年度予算額)

○科学研究費補助金 (2,000億円の内数(1,970億円の内数))

特定領域研究5領域 (ー (45億円))

※特定領域研究は、平成20年度より新規募集を停止し、新学術領域研究(平成22年度要求額 262億円の内数)に順次移行している。なお、がん分野支援活動(11億円)は262億円に含まれる。

○がん・生活習慣病等克服のための先端医科学研究開発イニシアチブ

50億円 (62億円)

ー橋渡し研究支援推進プログラム 24億円 (24億円)

ー分子イメージング研究プログラム 5億円 (11億円)

ーオーダーメイド医療の実現プログラム 20億円 (27億円)

○革新的タンパク質・細胞解析研究イニシアチブ

(うち革新的細胞解析研究プログラム) 9億円 (8億円)

○粒子線がん治療に係る人材育成プログラム 0.8億円 (0.8億円)

○がんプロフェッショナル養成プラン 20億円 (20億円)

○放射線医学総合研究所におけるがん治療研究等 71億円 (68億円)

○その他独立行政法人におけるがん治療研究の推進 0.4億円 (0.5億円)

○国立大学法人運営費交付金等の確保 22億円 (16億円)

文部科学省におけるがん研究戦略の検討状況について

平成22年3月11日

文 部 科 学 省

1. 作業部会について

文部科学省としての、総合的・戦略的ながん研究を推進するための戦略を策定することを目的として、科学技術・学術審議会研究計画・評価分科会ライフサイエンス委員会の下に「がん研究戦略作業部会」を設置。

2. 去年の審議経過等

昨年11月から現在まで6回の作業部会を開催し、製薬・医療機器企業関係者、基礎及び臨床のがん研究者、メディア関係者、患者支援者、若手がん研究者からのヒアリングを行い、それぞれの立場からの文部科学省のがん研究に対するこれまでの評価と今後の期待等についての意見を聴取した。

こうした国内の動きに加え、国際的な研究動向も踏まえつつ、文部科学省において早急に取り組むべきがん研究のあり方を中心に現在検討中。

3. 今後の審議予定

3月中:「中間取りまとめ」

6月頃:「最終取りまとめ」

以上

科学技術・学術審議会 研究計画・評価分科会

ライフサイエンス委員会 がん研究戦略作業部会 委員名簿

(敬称略、五十音順)

(◎：主査、○：副主査)

- うえだ りゅうぞう
上田 龍三 名古屋市病院局 局長
名古屋市立大学大学院医学研究科 教授
- えすみ ひろやす
江角 浩安 国立がんセンター東病院 院長
- ◎ かきぞえ ただお
垣添 忠生 国立がんセンター 名誉総長
- たじま かずお
田島 和雄 愛知県がんセンター研究所 所長
- たにくち ただつく
谷口 維紹 東京大学大学院医学系研究科 教授
- つきた さちこ
月田 早智子 大阪大学大学院生命機能研究科／医学系研究科 教授
- なかむら ゆうすけ
中村 祐輔 東京大学医科学研究所 教授
- にしかわ しんいち
西川 伸一 理化学研究所発生・再生科学総合研究センター副センター長
- のだ てつお
野田 哲生 財団法人癌研究会癌研究所 理事・所長
- はぶ そのこ
垣生 園子 順天堂大学医学部 客員教授
- ひろはし せつお
廣橋 説雄 国立がんセンター 総長
- ふかみ きよこ
深見 希代子 東京薬科大学生命科学部ゲノム情報学研究室 教授
- みやぞの こうへい
宮園 浩平 東京大学大学院医学系研究科 教授
- もんでん もりと
門田 守人 大阪大学 理事・副学長
- わかばやし けいじ
若林 敬二 国立がんセンター研究所 所長